

前回定例会（令和3年11月10日）以降の資源エネルギー庁の動き

令和3年12月1日
資源エネルギー庁
柏崎刈羽地域担当官事務所

1. エネルギー政策全般

○萩生田経済産業大臣がIAEA主催の東電福島第一原発事故10年に当たっての国際会議に参加しました【11月15日】

11月8日から12日まで、国際原子力機関（IAEA）は、東電福島第一原発事故後10年の機会を捉え、原子力安全の一層の強化に向けた国際会議をウィーンで開催しました。ALPS処理水の安全性に関する特別セッションにおいて萩生田経済産業大臣がビデオメッセージを通じて挨拶を行いました。

今回の会議は、東電福島第一原発事故後10年の間に、各国、国際機関がとった行動の教訓・経験を振り返り、今後の原子力安全の更なる強化に向けた道筋を確認することを目的としてIAEAの主催で行われました。我が国をはじめ各国から、規制当局を含む政府関係者、電力事業者、原子力専門家、有識者などが参加しました。

グロッシー事務局長、引原在ウィーン代表部大使の開会挨拶に続いて、各国専門家によるテーマ別のパネルディスカッションが行われました。

11月10日のALPS処理水の安全性に関する特別セッションにおいて、萩生田経済産業大臣はビデオメッセージの中で、事故の教訓や経験を世界の原子力安全の専門家に共有し、今後の原子力安全の強化に活かしていくことは、我が国の責務でもあること、ALPS処理水の処分に当たっては基本方針を踏まえて、高い透明性を持って対応していく旨を述べました。また、IAEAからALPS処理水の安全性についてレビューを受け、その結果を幅広く発信していく旨述べました。

○東京電力福島第一原子力発電所に保管されたALPS処理水の安全性レビューの準備会合が開催されました【11月19日】

11月15日から19日にかけて、国際原子力機関（IAEA）の原子力安全・核セキュリティ局のグスタボ・カルーソ部長を含む3名のIAEA職員と、3名の国際専門家（フランス、ロシア、韓国）が日本を訪れました。

今回の訪日は、12月に予定されている東京電力福島第一原子力発電所に保管されているALPS処理水の安全性に関する第1回レビューミッションに向けた準備会合として、より詳細な確認事項や日程等について議論するために実施されたものです。

○我が国の石油・天然ガスの自主開発比率（令和2年度）を公表【11月24日】

令和2年度の我が国の石油・天然ガスの自主開発比率は、前年度比+5.9%の40.6%となりました。

石油・天然ガスの大宗を海外からの輸入に頼る我が国にとって、安定的な資源・エネルギー供給の確保は必要不可欠です。そのため、第6次エネルギー基本計画(令和3年10月閣議決定)において、国産を含む石油・天然ガスの自主開発比率を、2030年度に50%以上、2040年度に60%以上に引き上げることを目指すこととしています。

令和2年度の石油・天然ガスの自主開発比率は、前年度と比べ5.9%上昇しました。これは、新型コロナウイルス感染拡大に伴う原油及び天然ガスの輸入量の減少が大きく影響しました。加えて、複数の油ガス田において参画鉱区拡大や増産があったこと等から、我が国企業の石油・天然ガスの引取量が増えたことによるものと考えられます。

○令和2年度(2020年度)エネルギー需給実績を取りまとめました(速報)
【11月26日】

エネルギー需給実績(速報)のポイント

(1) 需要動向

・最終エネルギー消費は前年度比6.6%減。うち石炭は同14.9%減、都市ガスは同8.3%減、石油は同7.1%減、電力は同2.1%減であった。

・家庭部門は、新型コロナウイルス感染拡大による在宅時間増の影響などから前年度比増加。企業・事業所他部門は、ほぼすべての製造業で生産量が減少した影響などから減少。

(2) 供給動向

・一次エネルギー国内供給は、前年度比6.1%減。化石燃料は7年連続で減少。再生可能エネルギーは8年連続で増加が続く一方、原子力は2年連続減少。

化石燃料は最終エネルギー消費の減少等で、石炭は同8.8%減、石油は同7.9%減、天然ガス・都市ガスは同0.2%減となった。この結果、化石燃料シェアは東日本大震災以降で最小となった(84.8%)。原子力は同39.2%減で2年連続の減少。再生可能エネルギー(水力を除く)は、太陽光・風力発電がけん引し同7.1%増。

・発電電力量は前年度比2.1%減(1兆13億kWh)。非化石電源の割合は23.7%(前年度比0.7%ポイント[%p]減少)。

発電電力量の構成は、再エネが19.8%(同1.7%p増)、原子力が3.9%(同2.4%p減)、火力(バイオマスを除く)が76.3%(同0.7%p増)。

・エネルギー自給率(IEAベース)は、前年度比0.8%p減の11.2%。

(3) CO2 排出動向

・エネルギー起源CO2排出量は、前年度比6.0%減、2013年度比21.7%減で7年

連続減少となる 9.7 億トンとなり 10 億トンを下回った。

C02 は東日本大震災後の原発稼働停止等の影響で 2013 年度まで 4 年連続で増加したが、その後の需要減、再エネ普及や原発再稼働による電力低炭素化等により、減少傾向。

部門別では運輸が前年度比 10.2%減、企業・事業所他が同 6.9%減の一方で、家庭が同 4.9%増。

- ・ 電力の C02 原単位 (使用端) は、前年度比 0.3%悪化し、0.48kg-C02/kWh。

(参考) 2020 年度エネルギー需給実績 (速報) (11月26日)

https://www.enecho.meti.go.jp/statistics/total_energy/pdf/gaiyou2020fy_r.pdf

○第 1 回脱炭素化実現に向けた日中政策対話を開催しました【11月26日】

経済産業省と中国国家発展改革委員会は、11月26日、「第 1 回脱炭素化実現に向けた日中政策対話」をオンラインで開催し、日中両国のカーボンニュートラル実現に向けた取組の紹介と意見交換を行いました。

本政策対話は、日本と中国それぞれのカーボンニュートラル実現に向けて、両国による取組について紹介し合い、意見交換する場として設置されました。

第 1 回目の開催となる今回はオンラインで開催されました。経済産業省からは南首席国際カーボンニュートラル政策統括調整官、中国国家発展改革委員会からは蘇偉 (そ・い) 副秘書長が出席し、日本の「第 6 次エネルギー基本計画」、中国の「2030 年までのカーボンピークアウトにおける行動方案」等を紹介し、相互に関心のある分野の取組について意見交換を行いました。また、本政策対話を今後も定期的に開催することを合意しました。

○エネ庁ホームページ<スペシャルコンテンツ>

- (1) 「復興と廃炉」に向けて進む、処理水の安全・安心な処分③～ ALPS 処理水の処分にとまなう当面の対策の取りまとめ【11月9日公開】
- (2) 2021 年初頭、電力供給が大ピンチに。どうやって乗り切った? (前編)【11月15日公開】
- (3) ガスのカーボンニュートラル化を実現する「メタネーション」技術【11月26日公開】

<https://www.enecho.meti.go.jp/about/special/johoteikyo/>

(当事務所でも紙媒体で配布しています)

●資源エネルギー庁メールマガジン (配信登録)

<https://www.enecho.meti.go.jp/about/mailmagazine/>

- 統計ポータルサイト（エネルギーに関する分析用データ）

<https://www.enecho.meti.go.jp/statistics/analysis/>

2. 電気事業関連

- 第41回電力・ガス基本政策小委員会【11月18日】

第41回は、2021年度冬季に向けた対策について、今後の電力システムの主な課題について、地域分散リソースの導入拡大に向けた事業環境整備について、火力政策をめぐる議論の動向について、報告、議論が行われました。

- 電力・ガス基本政策小委員会／制度検討作業部会 第6次中間とりまとめ【11月26日】

・電力・ガス基本政策小委員会制度検討作業部会第6次中間とりまとめ
https://www.meti.go.jp/shingikai/enecho/denryoku_gas/denryoku_gas/seido_kento/pdf/20211126_1.pdf

- 第59回電力・ガス基本政策小委員会／制度検討作業部会【11月29日】

第59回は、非化石価値取引市場について、今冬の電力需給対策及び今後の電力システムの主な課題について報告、議論が行われました。

3. 新エネ・省エネ関連

- 第6回省エネルギー小委員会／荷主判断基準WG【11月22日】

運輸部門の省エネに向けて業界ヒアリングが行われました。

- 第13回新エネルギー小委員会／バイオマス持続可能性WG【11月22日】

FIT制度が求めるライフサイクルGHGの基準と確認方法について、FIT制度が求める持続可能性を確認できる第三者認証について、報告、議論が行われました。

- 第15回省エネルギー小委員会／建築物エネルギー消費性能基準等WG及び社会資本整備審議会建築分科会建築環境部会建築物エネルギー消費性能基準等小委員会 合同会議【11月24日】

建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律に基づく誘導基準の見直しについて、都市の低炭素化の促進に関する法律に基づく低炭素建築物の認定基準の見直しについて報告、議論が行われました。

○第34回新エネルギー小委員会／電力・ガス基本政策小委員会／系統WG
【11月25日】

第34回は、再生可能エネルギー出力制御の低減に向けた取組について報告、議論が行われました。

○第12回省エネルギー小委員会／建築材料等判断基準WG【11月30日】
建材トップランナー制度の対象断熱材の業界ヒアリングが行われました。

○第37回再生可能エネルギー大量導入・次世代電力ネットワーク小委員会
【11月30日】

第34回は、洋上風力の案件形成の加速化に向けて、電力ネットワークの次世代化について報告、議論が行われました。

●経済産業省 新型コロナウイルス関連支援策（随時更新）

<https://www.meti.go.jp/covid-19/index.html>

（以上）

2021年11月26日
資源エネルギー庁

令和2年度(2020年度)エネルギー需給実績を取りまとめました(速報)

資源エネルギー庁は、各種エネルギー関係統計等を基に、令和2年度の総合エネルギー統計速報を作成し、エネルギー需給実績として取りまとめました。

1. エネルギー需給実績(速報)のポイント

(1)需要動向

- 最終エネルギー消費は前年度比6.6%減。うち石炭は同14.9%減、都市ガスは同8.3%減、石油は同7.1%減、電力は同2.1%減であった。
- 家庭部門は、新型コロナウイルス感染拡大による在宅時間増の影響などから前年度比増加。企業・事業所他部門は、ほぼすべての製造業で生産量が減少した影響などから減少。
 - ・最終消費を部門別に見ると、家庭が前年度比4.8%増の一方、企業・事業所他が同7.7%減(うち製造業は同9.5%減)、運輸が人流抑制・生産活動落ち込みの影響などで同10.3%減。
 - ・電力消費は、家庭は同5.0%増、企業・事業所他は同4.9%減(うち製造業は同5.9%減)。

(2)供給動向

- 一次エネルギー国内供給は、前年度比6.1%減。化石燃料は7年連続で減少。再生可能エネルギーは8年連続で増加が続く一方、原子力は2年連続減少。
 - ・化石燃料は最終エネルギー消費の減少等で、石炭は同8.8%減、石油は同7.9%減、天然ガス・都市ガスは同0.2%減となった。この結果、化石燃料シェアは東日本大震災以降で最小となった(84.8%)。原子力は同39.2%減で2年連続の減少。再生可能エネルギー(水力を除く)は、太陽光・風力発電がけん引し同7.1%増
- 発電電力量は前年度比2.1%減(1兆13億kWh)。非化石電源の割合は23.7%(前年度比0.7%ポイント[%p]減少)。
 - ・発電電力量の構成は、再エネが19.8%(同1.7%p増)、原子力が3.9%(同2.4%p減)、火力(バイオマスを除く)が76.3%(同0.7%p増)。
- エネルギー自給率(IEAベース)は、前年度比0.8%p減の11.2%。

(3)CO₂排出動向

- エネルギー起源CO₂排出量は、前年度比6.0%減、2013年度比21.7%減で7年連続減少となる9.7億トンとなり10億トンを下回った。
 - ・CO₂は東日本大震災後の原発稼働停止等の影響で2013年度まで4年連続で増加したが、その後の需要減、再エネ普及や原発再稼働による電力低炭素化等により、減少傾向。
 - ・部門別では運輸が前年度比10.2%減、企業・事業所他が同6.9%減の一方で、家庭が同4.9%増。
- 電力のCO₂原単位(使用端)は、前年度比0.3%悪化し、0.48kg-CO₂/kWh。

(注)本資料においてエネルギー量は、エネルギー単位(ジュール)を使用。原油換算klに換算する場合は、本資料に掲載されているPJ(ペタジュール:10の15乗ジュール)の数字に0.0258を乗じると原油換算百万klとなります。(原油換算:原油1リットル = 9,250kcal = 38.7MJ。1MJ = 0.0258リットル。)

2. 統計表のHP掲載

資源エネルギー庁のホームページに「令和2年度(2020年度)総合エネルギー統計速報」(Excel形式)を掲載しますのでご参照ください。

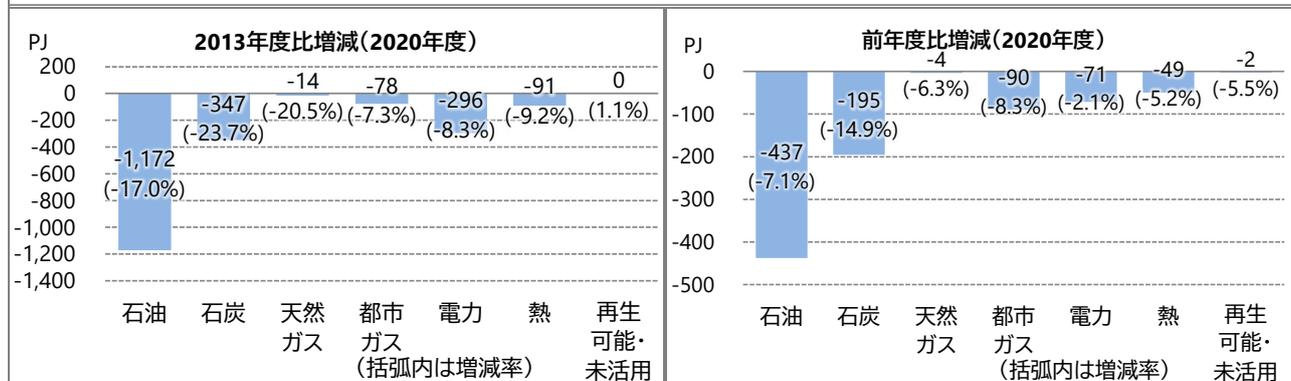
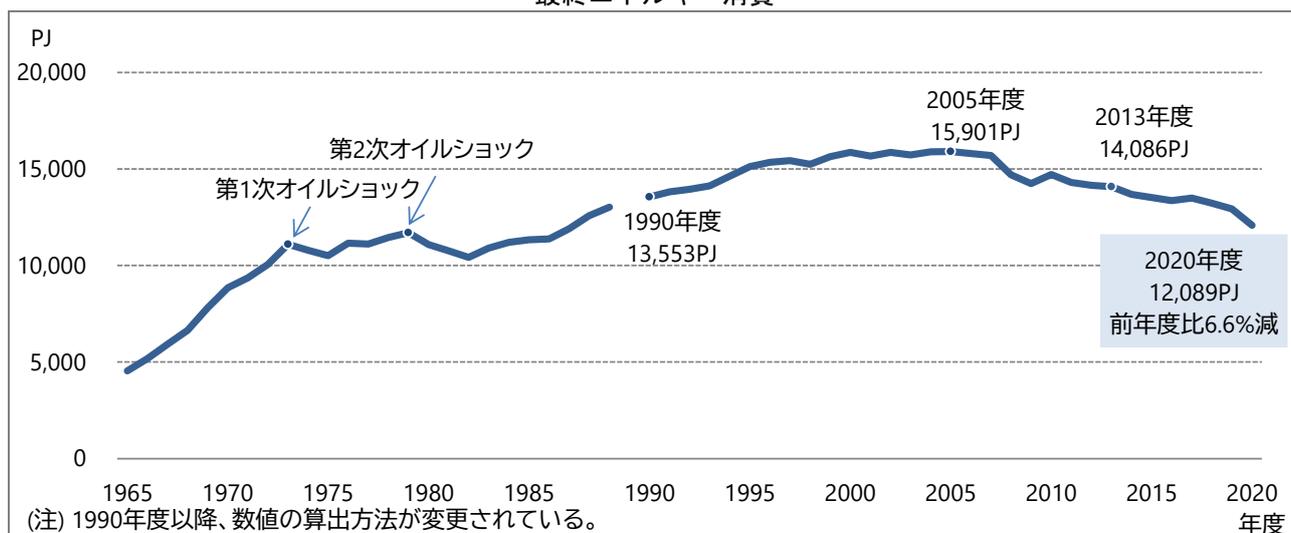
URL: https://www.enecho.meti.go.jp/statistics/total_energy/

(本発表資料のお問い合わせ先)

資源エネルギー庁 長官官房総務課戦略企画室長 西田 担当者:高橋、宮里、行廣、高木
電話:03-3501-1511(内線4423~4) / 03-3501-2096(直通) / 03-3580-8426(FAX)

(参考1)

最終エネルギー消費



エネルギー源別最終エネルギー消費

(単位: 10¹⁵J [PJ]、%)

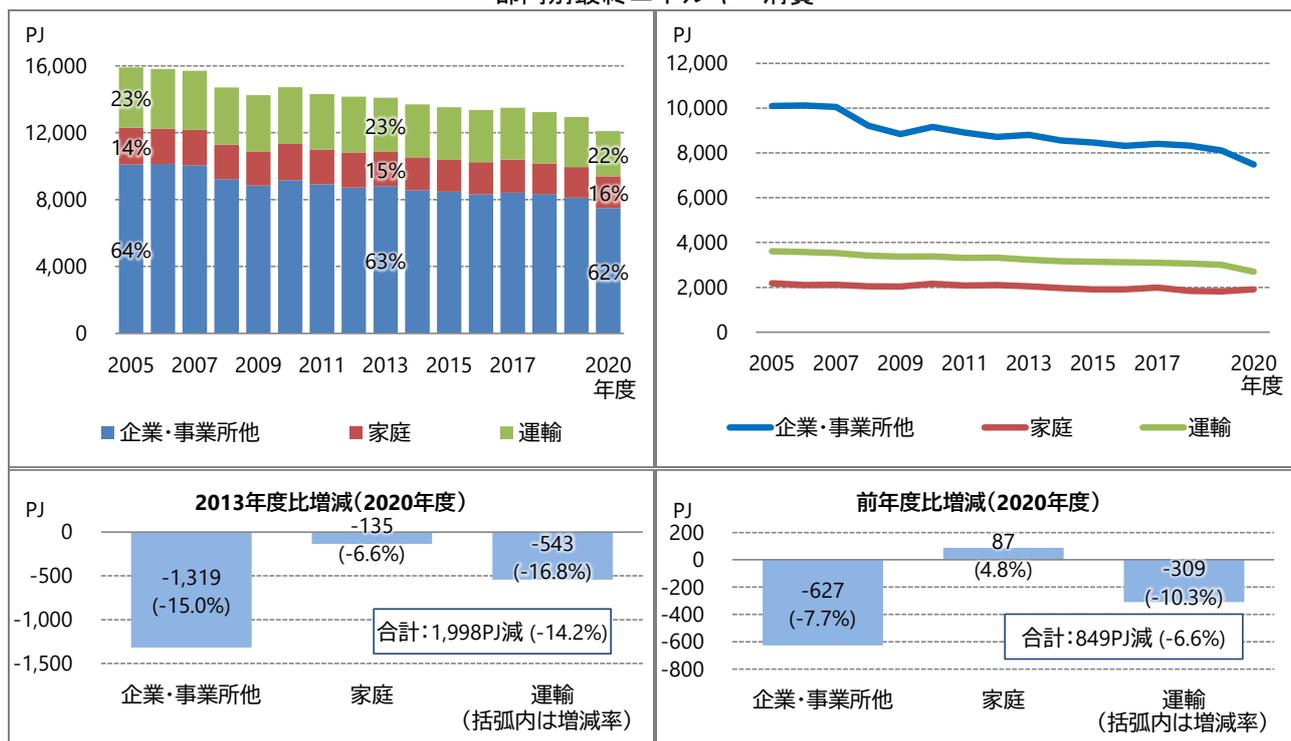
年度	1990	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2020/2013
最終エネルギー消費	13,553	14,711	14,305	14,154	14,086	13,690	13,523	13,355	13,494	13,226	12,938	12,089	-14.2%
(前年度比%)		(+3.3)	(▲2.8)	(▲1.1)	(▲0.5)	(▲2.8)	(▲1.2)	(▲1.2)	(+1.0)	(▲2.0)	(▲2.2)	(▲6.6)	
石炭	1,628	1,447	1,414	1,430	1,463	1,441	1,388	1,370	1,366	1,340	1,311	1,116	-23.7%
(前年度比%)		(+12.5)	(▲2.2)	(+1.1)	(+2.3)	(▲1.5)	(▲3.7)	(▲1.3)	(▲0.4)	(▲1.9)	(▲2.1)	(▲14.9)	
[シェア%]	[12.0]	[9.8]	[9.9]	[10.1]	[10.4]	[10.5]	[10.3]	[10.3]	[10.1]	[10.1]	[10.1]	[9.2]	
石油	7,526	7,263	7,038	6,950	6,893	6,625	6,599	6,472	6,499	6,329	6,158	5,721	-17.0%
(前年度比%)		(+0.3)	(▲3.1)	(▲1.3)	(▲0.8)	(▲3.9)	(▲0.4)	(▲1.9)	(+0.4)	(▲2.6)	(▲2.7)	(▲7.1)	
[シェア%]	[55.5]	[49.4]	[49.2]	[49.1]	[48.9]	[48.4]	[48.8]	[48.5]	[48.2]	[47.9]	[47.6]	[47.3]	
天然ガス	58	68	68	70	69	64	62	63	62	62	59	55	-20.5%
(前年度比%)		(+12.0)	(+0.1)	(+3.3)	(▲0.9)	(▲8.0)	(▲3.0)	(+1.3)	(▲0.3)	(▲0.8)	(▲5.0)	(▲6.3)	
[シェア%]	[0.4]	[0.5]	[0.5]	[0.5]	[0.5]	[0.5]	[0.5]	[0.5]	[0.5]	[0.5]	[0.5]	[0.5]	
都市ガス	511	1,089	1,100	1,081	1,065	1,058	1,072	1,044	1,102	1,073	1,077	988	-7.3%
(前年度比%)		(+1.3)	(+1.0)	(▲1.7)	(▲1.5)	(▲0.7)	(+1.3)	(▲2.6)	(+5.5)	(▲2.6)	(+0.4)	(▲8.3)	
[シェア%]	[3.8]	[7.4]	[7.7]	[7.6]	[7.6]	[7.7]	[7.9]	[7.8]	[8.2]	[8.1]	[8.3]	[8.2]	
電力	2,753	3,728	3,588	3,569	3,562	3,505	3,418	3,423	3,473	3,404	3,338	3,267	-8.3%
(前年度比%)		(+4.7)	(▲3.7)	(▲0.5)	(▲0.2)	(▲1.6)	(▲2.5)	(+0.1)	(+1.5)	(▲2.0)	(▲1.9)	(▲2.1)	
[シェア%]	[20.3]	[25.3]	[25.1]	[25.2]	[25.3]	[25.6]	[25.3]	[25.6]	[25.7]	[25.7]	[25.8]	[27.0]	
熱	1,022	1,089	1,057	1,015	993	957	944	943	951	976	952	902	-9.2%
(前年度比%)		(+9.2)	(▲3.0)	(▲4.0)	(▲2.2)	(▲3.6)	(▲1.4)	(▲0.2)	(+0.9)	(+2.6)	(▲2.5)	(▲5.2)	
[シェア%]	[7.5]	[7.4]	[7.4]	[7.2]	[7.1]	[7.0]	[7.0]	[7.1]	[7.1]	[7.4]	[7.4]	[7.5]	
再生可能・未活用エネルギー	56	28	40	38	40	40	40	41	41	42	42	40	1.1%
(前年度比%)		(+8.5)	(+38.8)	(▲4.0)	(+4.5)	(▲0.1)	(+2.0)	(+2.1)	(+0.2)	(+1.9)	(+0.7)	(▲5.5)	
[シェア%]	[0.4]	[0.2]	[0.3]	[0.3]	[0.3]	[0.3]	[0.3]	[0.3]	[0.3]	[0.3]	[0.3]	[0.3]	

(注1) 2018年度からエネルギー源別の標準発熱量の最新の改訂値が適用されていますので、ご注意ください。

(注2) 「2020/2013」は2020年度の2013年度比増減率

(参考 2)

部門別最終エネルギー消費



部門別最終エネルギー消費

(単位: 10¹⁵ [PJ]、%)

年度	1990	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2020/2013
最終エネルギー消費	13,553	14,711	14,305	14,154	14,086	13,690	13,523	13,355	13,494	13,226	12,938	12,089	-14.2%
(前年度比%)		(+3.3)	(▲2.8)	(▲1.1)	(▲0.5)	(▲2.8)	(▲1.2)	(▲1.2)	(+1.0)	(▲2.0)	(▲2.2)	(▲6.6)	
企業・事業所他部門	8,835	9,160	8,908	8,722	8,808	8,564	8,467	8,322	8,404	8,325	8,116	7,489	-15.0%
(前年度比%)		(+3.6)	(▲2.7)	(▲2.1)	(+1.0)	(▲2.8)	(▲1.1)	(▲1.7)	(+1.0)	(▲0.9)	(▲2.5)	(▲7.7)	
[シェア%]	[65.2]	[62.3]	[62.3]	[61.6]	[62.5]	[62.6]	[62.6]	[62.3]	[62.3]	[62.9]	[62.7]	[61.9]	
製造業	6,361	6,295	6,107	6,066	6,120	5,927	5,864	5,793	5,835	5,794	5,629	5,092	-16.8%
(前年度比%)		(+5.1)	(▲3.0)	(▲0.7)	(+0.9)	(▲3.2)	(▲1.1)	(▲1.2)	(+0.7)	(▲0.7)	(▲2.9)	(▲9.5)	
[シェア%]	[46.9]	[42.8]	[42.7]	[42.9]	[43.4]	[43.3]	[43.4]	[43.4]	[43.2]	[43.8]	[43.5]	[42.1]	
農林水産鉱建設業	753	450	459	451	394	383	408	393	400	348	371	386	-2.0%
(前年度比%)		(▲5.2)	(+1.9)	(▲1.7)	(▲12.7)	(▲2.8)	(+6.6)	(▲3.7)	(+1.8)	(▲13.0)	(+6.7)	(+4.0)	
[シェア%]	[5.6]	[3.1]	[3.2]	[3.2]	[2.8]	[2.8]	[3.0]	[2.9]	[3.0]	[2.6]	[2.9]	[3.2]	
業務他	1,721	2,414	2,342	2,204	2,293	2,254	2,195	2,136	2,169	2,182	2,116	2,010	-12.3%
(前年度比%)		(+1.5)	(▲3.0)	(▲5.9)	(+4.0)	(▲1.7)	(▲2.6)	(▲2.7)	(+1.6)	(+0.6)	(▲3.0)	(▲5.0)	
[シェア%]	[12.7]	[16.4]	[16.4]	[15.6]	[16.3]	[16.5]	[16.2]	[16.0]	[16.1]	[16.5]	[16.4]	[16.6]	
家庭部門	1,640	2,165	2,082	2,103	2,043	1,961	1,908	1,910	1,991	1,835	1,820	1,908	-6.6%
(前年度比%)		(+6.6)	(▲3.8)	(+1.0)	(▲2.9)	(▲4.0)	(▲2.7)	(+0.1)	(+4.2)	(▲7.8)	(▲0.8)	(+4.8)	
[シェア%]	[12.1]	[14.7]	[14.6]	[14.9]	[14.5]	[14.3]	[14.1]	[14.3]	[14.8]	[13.9]	[14.1]	[15.8]	
運輸部門	3,078	3,387	3,315	3,329	3,236	3,165	3,148	3,123	3,099	3,066	3,002	2,692	-16.8%
(前年度比%)		(+0.4)	(▲2.1)	(+0.4)	(▲2.8)	(▲2.2)	(▲0.5)	(▲0.8)	(▲0.8)	(▲1.0)	(▲2.1)	(▲10.3)	
[シェア%]	[22.7]	[23.0]	[23.2]	[23.5]	[23.0]	[23.1]	[23.3]	[23.4]	[23.0]	[23.2]	[23.2]	[22.3]	
旅客部門	1,573	2,026	2,002	2,017	1,933	1,862	1,855	1,850	1,838	1,817	1,772	1,518	-21.5%
(前年度比%)		(▲0.2)	(▲1.2)	(+0.8)	(▲4.1)	(▲3.7)	(▲0.4)	(▲0.3)	(▲0.6)	(▲1.1)	(▲2.5)	(▲14.3)	
[シェア%]	[11.6]	[13.8]	[14.0]	[14.2]	[13.7]	[13.6]	[13.7]	[13.8]	[13.6]	[13.7]	[13.7]	[12.6]	
貨物部門	1,505	1,361	1,313	1,312	1,303	1,303	1,293	1,274	1,261	1,249	1,230	1,175	-9.8%
(前年度比%)		(+1.4)	(▲3.5)	(▲0.1)	(▲0.7)	(▲0.0)	(▲0.7)	(▲1.5)	(▲1.0)	(▲0.9)	(▲1.5)	(▲4.5)	
[シェア%]	[11.1]	[9.2]	[9.2]	[9.3]	[9.2]	[9.5]	[9.6]	[9.5]	[9.3]	[9.4]	[9.5]	[9.7]	

(注1) 2018年度からエネルギー源別の標準発熱量の最新の改訂値が適用されていますので、ご注意ください。

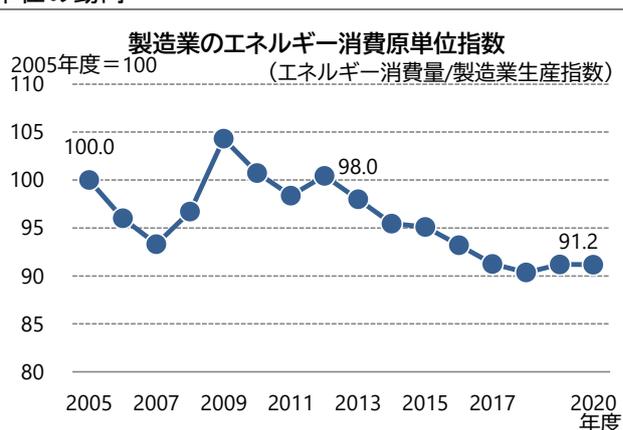
(注2) 「2020/2013」は2020年度の2013年度比増減率

(注3) 各部門の最終エネルギー消費には非エネルギー用途消費を含む。

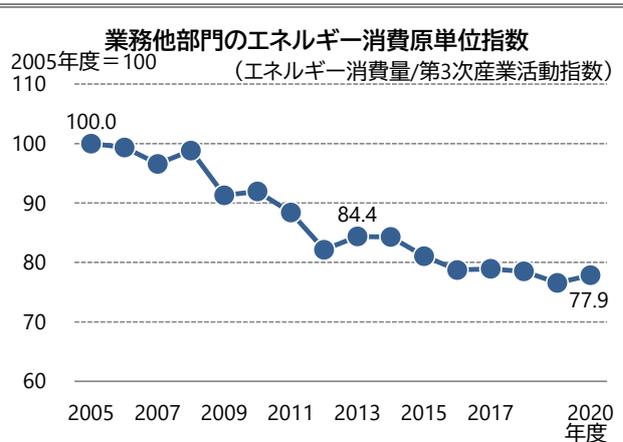
(参考3)

各部門の原単位の動向

〈製造業部門〉			
(年度)	製造業のエネルギー消費の前年度比	製造業生産指数の前年度比	製造業のエネルギー消費原単位の前年度比
2011	-3.0%	-0.7%	-2.3%
2012	-0.7%	-2.7%	+2.1%
2013	+0.9%	+3.4%	-2.4%
2014	-3.2%	-0.6%	-2.6%
2015	-1.1%	-0.7%	-0.4%
2016	-1.2%	+0.8%	-2.0%
2017	+0.7%	+2.9%	-2.1%
2018	-0.7%	+0.3%	-1.0%
2019	-2.9%	-3.8%	+0.9%
2020	-9.5%	-9.5%	-0.0%

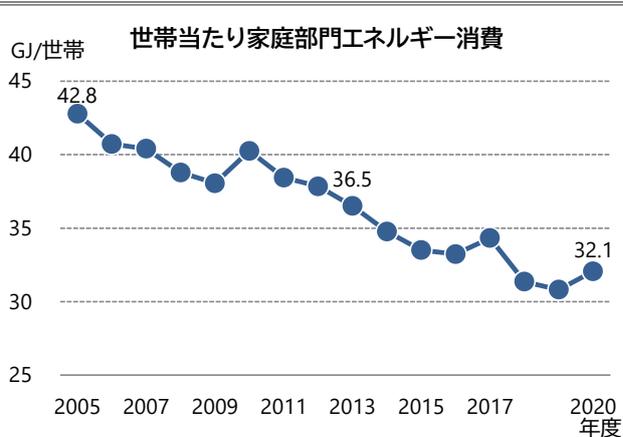


〈業務他部門〉			
(年度)	業務他部門のエネルギー消費の前年度比	第3次産業活動指数の前年度比	業務他部門のエネルギー消費原単位の前年度比
2011	-3.0%	+0.9%	-3.8%
2012	-5.9%	+1.3%	-7.1%
2013	+4.0%	+1.3%	+2.7%
2014	-1.7%	-1.6%	-0.1%
2015	-2.6%	+1.2%	-3.8%
2016	-2.7%	+0.2%	-2.9%
2017	+1.6%	+1.3%	+0.3%
2018	+0.6%	+1.2%	-0.6%
2019	-3.0%	-0.6%	-2.5%
2020	-5.0%	-6.6%	+1.7%

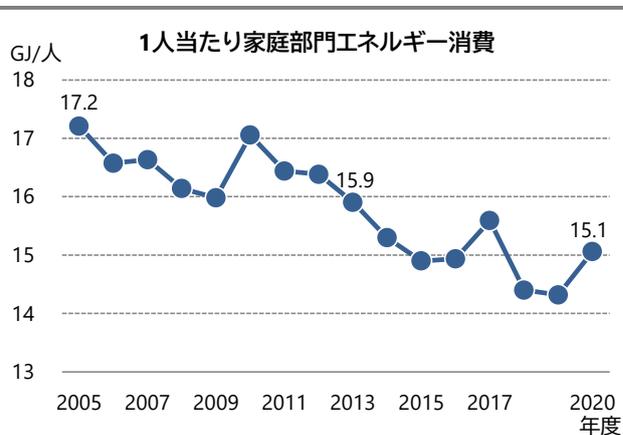


(注)第3次産業活動指数は、業務他部門に合わせて調整してある。

〈家庭部門(世帯当たりエネルギー消費量)〉			
(年度)	家庭部門のエネルギー消費の前年度比	世帯数の前年度比	家庭部門の世帯当たりエネルギー消費の前年度比
2011	-3.8%	+0.7%	-4.5%
2012	+1.0%	+2.6%	-1.5%
2013	-2.9%	+0.7%	-3.5%
2014	-4.0%	+0.8%	-4.8%
2015	-2.7%	+1.0%	-3.6%
2016	+0.1%	+0.9%	-0.8%
2017	+4.2%	+0.9%	+3.3%
2018	-7.8%	+0.9%	-8.7%
2019	-0.8%	+0.9%	-1.7%
2020	+4.8%	+0.7%	+4.0%



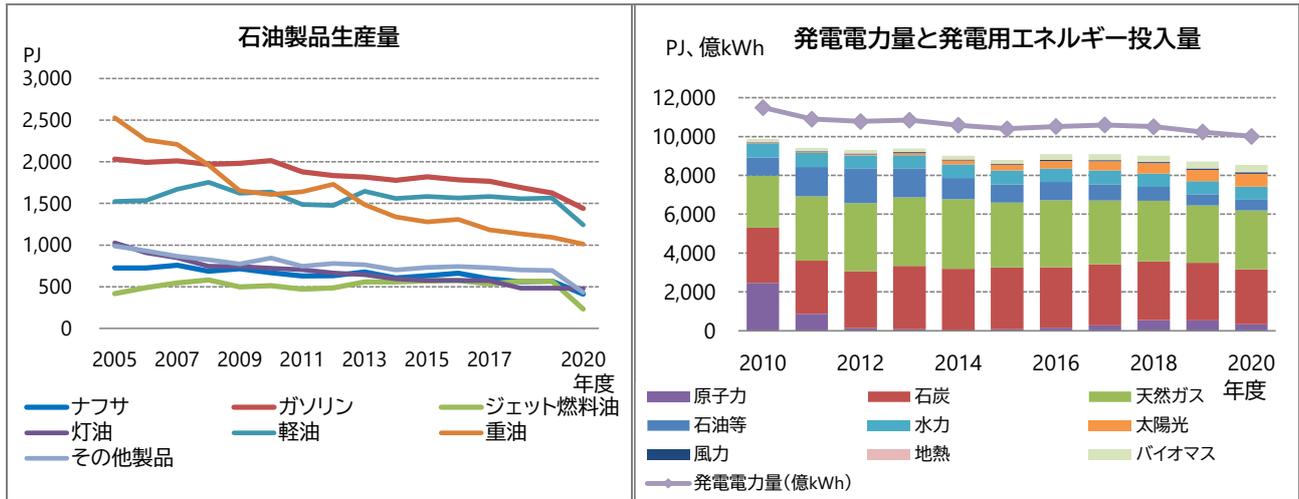
〈家庭部門(一人当たりエネルギー消費量)〉			
(年度)	家庭部門のエネルギー消費の前年度比	人口の前年度比	家庭部門の一人当たりエネルギー消費の前年度比
2011	-3.8%	-0.2%	-3.6%
2012	+1.0%	+1.4%	-0.3%
2013	-2.9%	+0.0%	-2.9%
2014	-4.0%	-0.2%	-3.8%
2015	-2.7%	-0.1%	-2.6%
2016	+0.1%	-0.1%	+0.2%
2017	+4.2%	-0.2%	+4.4%
2018	-7.8%	-0.2%	-7.6%
2019	-0.8%	-0.2%	-0.6%
2020	+4.8%	-0.4%	+5.2%



(注)人口は住民基本台帳ベース

(参考4)

エネルギー転換部門



石油精製

年度		1990	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	前年度比増減率(%)
石油精製	石油製品生産量	7,880	8,009	7,560	7,605	7,597	7,136	7,190	7,218	6,964	6,693	6,597	5,251	(▲20.4)
	ナフサ	391	667	629	633	679	606	632	662	595	560	567	411	(▲27.5)
	ガソリン	1,484	2,015	1,881	1,834	1,817	1,779	1,820	1,784	1,767	1,690	1,625	1,441	(▲11.3)
	ジェット燃料油	171	515	470	487	559	558	570	577	534	566	567	234	(▲58.8)
	灯油	873	722	705	667	646	593	575	577	574	483	483	478	(▲1.1)
	軽油	1,277	1,638	1,488	1,476	1,647	1,561	1,583	1,566	1,583	1,556	1,567	1,243	(▲20.7)
	重油	2,910	1,608	1,642	1,729	1,485	1,337	1,278	1,310	1,184	1,136	1,092	1,013	(▲7.3)
	その他製品	775	845	746	779	764	702	731	742	728	703	696	432	(▲37.9)

電源構成と最終電力消費

年度		2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	前年度比増減率(%)
発電電力量	発電電力量(億kWh)	11,495	10,902	10,778	10,845	10,584	10,404	10,514	10,598	10,512	10,230	10,013	(▲2.1)
	前年度比(%)		(▲5.2)	(▲1.1)	(+0.6)	(▲2.4)	(▲1.7)	(+1.1)	(+0.8)	(▲0.8)	(▲2.7)	(▲2.1)	
	原子力	2,882	1,018	159	93	0	94	181	329	649	638	388	(▲39.2)
	石炭	3,199	3,058	3,340	3,571	3,544	3,560	3,448	3,473	3,325	3,266	3,101	(▲5.1)
	天然ガス	3,339	4,113	4,320	4,435	4,552	4,257	4,351	4,211	4,028	3,829	3,906	(+2.0)
	石油等	983	1,583	1,885	1,567	1,162	1,006	999	889	737	641	636	(▲0.9)
	水力	838	849	765	794	835	871	795	838	810	796	784	(▲1.5)
	太陽光	35	48	66	129	230	348	458	551	627	694	791	(+14.0)
	風力	40	47	48	52	52	56	62	65	75	76	90	(+17.8)
	地熱	26	27	26	26	26	26	25	25	25	28	30	(+5.1)
	バイオマス	152	159	168	178	182	185	197	219	236	261	288	(+10.3)
[非化石発電比率(%)]	[34.6]	[19.7]	[11.4]	[11.7]	[12.5]	[15.2]	[16.3]	[19.1]	[23.0]	[24.4]	[23.7]		
[再エネ発電比率(%)]	[9.5]	[10.4]	[10.0]	[10.9]	[12.5]	[14.3]	[14.6]	[16.0]	[16.9]	[18.1]	[19.8]		
発電用エネルギー投入量	発電用エネルギー投入量(PJ)	9,867	9,419	9,303	9,390	9,008	8,798	9,098	9,096	9,016	8,716	8,540	(▲2.0)
	前年度比(%)		(▲4.5)	(▲1.2)	(+0.9)	(▲4.1)	(▲2.3)	(+3.4)	(▲0.0)	(▲0.9)	(▲3.3)	(▲2.0)	
	原子力	2,462	873	137	80	0	79	154	281	553	538	327	(▲39.2)
	石炭	2,840	2,730	2,936	3,257	3,187	3,181	3,121	3,143	3,013	2,956	2,836	(▲4.1)
	天然ガス	2,686	3,322	3,504	3,531	3,585	3,342	3,451	3,288	3,127	2,950	3,028	(+2.7)
	石油等	929	1,507	1,788	1,491	1,098	933	942	829	711	581	559	(▲3.8)
	水力	716	729	657	679	702	726	679	715	690	675	665	(▲1.4)
	太陽光	30	42	57	110	193	290	391	470	534	586	668	(+14.0)
	風力	34	40	42	44	44	46	53	55	64	64	76	(+17.8)
	地熱	22	23	22	22	22	22	21	21	22	24	25	(+5.1)
	バイオマス	147	154	160	175	178	180	286	295	303	342	355	(+3.7)
最終電力消費	最終電力消費(億kWh)	10,354	9,966	9,914	9,896	9,737	9,495	9,507	9,647	9,457	9,273	9,074	(▲2.1)
	前年度比(%)	(+4.7)	(▲3.7)	(▲0.5)	(▲0.2)	(▲1.6)	(▲2.5)	(+0.1)	(+1.5)	(▲2.0)	(▲1.9)	(▲2.1)	
	企業・事業所他部門	7,190	6,956	6,850	6,885	6,852	6,638	6,656	6,732	6,666	6,579	6,255	(▲4.9)
	製造業	3,694	3,500	3,502	3,535	3,471	3,374	3,358	3,389	3,405	3,315	3,119	(▲5.9)
	農林水産鉱建設業	127	144	125	111	115	106	101	109	100	98	96	(▲2.4)
	業務他	3,369	3,312	3,223	3,239	3,267	3,159	3,197	3,234	3,161	3,166	3,041	(▲4.0)
家庭部門	2,982	2,832	2,887	2,834	2,708	2,681	2,675	2,740	2,618	2,521	2,646	(+5.0)	
運輸部門	182	178	177	177	176	176	175	175	173	173	173	(0.0)	

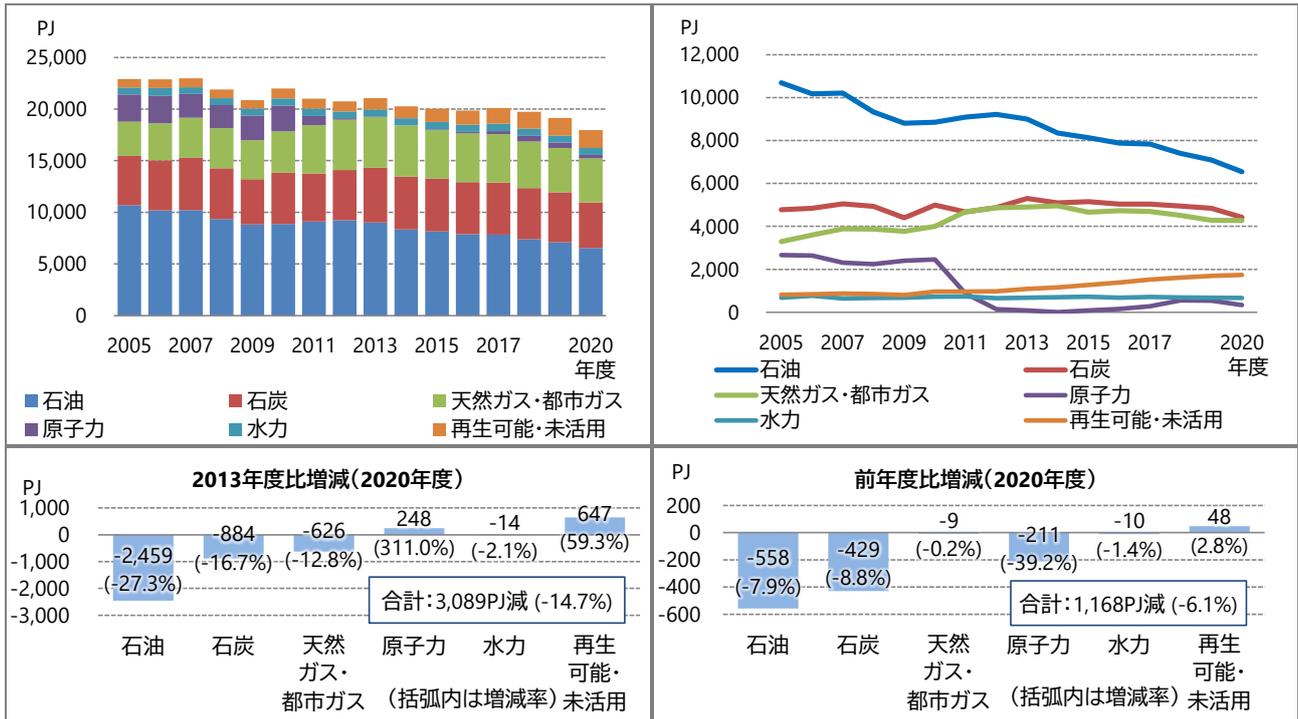
(注1) 発電電力量と発電用エネルギー投入量については、一部で総合エネルギー統計とは異なるデータソースを使用しているため、総合エネルギー統計の値とは若干異なる部分があることにご注意ください。

(注2) 再エネ発電とは、水力、太陽光、風力、地熱、バイオマスです。非化石発電とは再エネ発電+原子力です。

(注3) 最終電力消費とは、電力需要のうちエネルギー転換部門での電力消費を除いた最終エネルギー消費部門において消費された電力量です。

(参考5)

一次エネルギー国内供給



エネルギー源別一次エネルギー国内供給

(単位: 10¹⁵J [PJ], %)

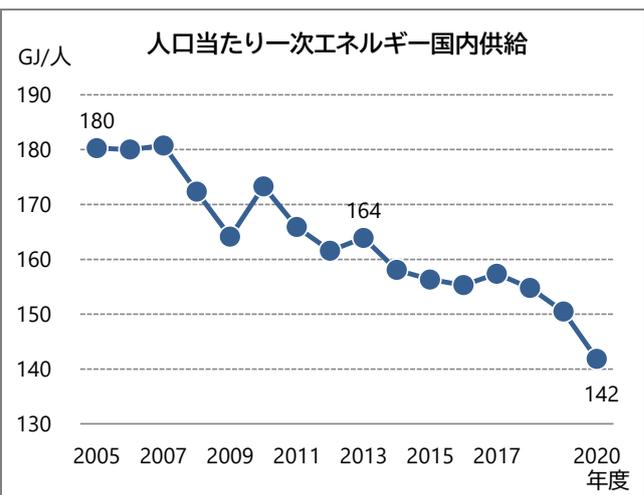
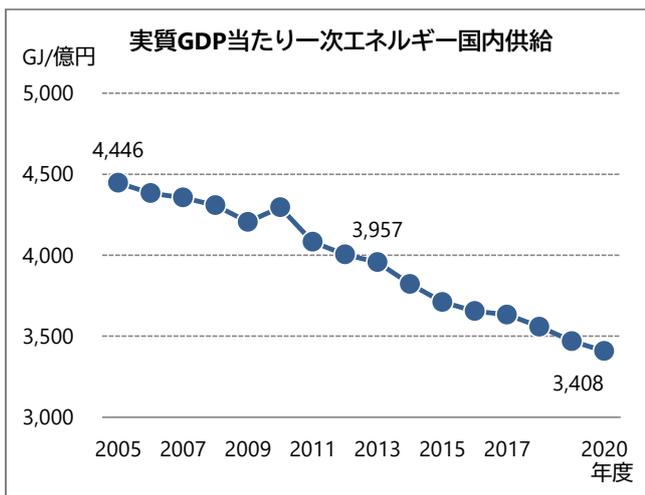
年度	1990	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
一次エネルギー総供給	20,220	23,270	22,075	21,863	22,152	21,394	21,297	21,113	21,318	21,046	20,516	18,674
(前年度比%)		(+6.3)	(▲5.1)	(▲1.0)	(+1.3)	(▲3.4)	(▲0.5)	(▲0.9)	(+1.0)	(▲1.3)	(▲2.5)	(▲9.0)
<2013年度比>	<▲8.7>	<+5.0>	<▲0.3>	<▲1.3>	<0.0>	<▲3.4>	<▲3.9>	<▲4.7>	<▲3.8>	<▲5.0>	<▲7.4>	<▲15.7>
一次エネルギー国内供給	19,669	21,995	21,011	20,741	21,053	20,266	20,019	19,862	20,098	19,724	19,132	17,964
(前年度比%)		(+5.5)	(▲4.5)	(▲1.3)	(+1.5)	(▲3.7)	(▲1.2)	(▲0.8)	(+1.2)	(▲1.9)	(▲3.0)	(▲6.1)
<2013年度比>	<▲6.6>	<+4.5>	<▲0.2>	<▲1.5>	<0.0>	<▲3.7>	<▲4.9>	<▲5.7>	<▲4.5>	<▲6.3>	<▲9.1>	<▲14.7>
化石燃料	16,382	17,849	18,450	18,974	19,204	18,410	17,950	17,651	17,578	16,867	16,230	15,234
(前年度比%)		(+5.1)	(+3.4)	(+2.8)	(+1.2)	(▲4.1)	(▲2.5)	(▲1.7)	(▲0.4)	(▲4.0)	(▲3.8)	(▲6.1)
<2013年度比>	<▲14.7>	<▲7.1>	<▲3.9>	<▲1.2>	<0.0>	<▲4.1>	<▲6.5>	<▲8.1>	<▲8.5>	<▲12.2>	<▲15.5>	<▲20.7>
[シェア%]	[83.3]	[81.2]	[87.8]	[91.5]	[91.2]	[90.8]	[89.7]	[88.9]	[87.5]	[85.5]	[84.8]	[84.8]
石油	11,008	8,858	9,097	9,220	9,003	8,351	8,138	7,880	7,842	7,409	7,101	6,543
(前年度比%)		(+0.5)	(+2.7)	(+1.3)	(▲2.4)	(▲7.2)	(▲2.6)	(▲3.2)	(▲0.5)	(▲5.5)	(▲4.2)	(▲7.9)
[シェア%]	[56.0]	[40.3]	[43.3]	[44.5]	[42.8]	[41.2]	[40.6]	[39.7]	[39.0]	[37.6]	[37.1]	[36.4]
石炭	3,318	4,997	4,672	4,883	5,303	5,097	5,154	5,041	5,043	4,948	4,848	4,419
(前年度比%)		(+13.5)	(▲6.5)	(+4.5)	(+8.6)	(▲3.9)	(+1.1)	(▲2.2)	(+0.0)	(▲1.9)	(▲2.0)	(▲8.8)
[シェア%]	[16.9]	[22.7]	[22.2]	[23.5]	[25.2]	[25.2]	[25.7]	[25.4]	[25.1]	[25.1]	[25.3]	[24.6]
天然ガス・都市ガス	2,056	3,995	4,681	4,871	4,898	4,961	4,657	4,729	4,696	4,510	4,281	4,272
(前年度比%)		(+5.8)	(+17.2)	(+4.0)	(+0.6)	(+1.3)	(▲6.1)	(+1.5)	(▲0.7)	(▲4.0)	(▲5.1)	(▲0.2)
[シェア%]	[10.5]	[18.2]	[22.3]	[23.5]	[23.3]	[24.5]	[23.3]	[23.8]	[23.4]	[22.9]	[22.4]	[23.8]
非化石燃料	3,287	4,145	2,561	1,768	1,849	1,857	2,070	2,212	2,517	2,857	2,902	2,729
(前年度比%)		(+2.8)	(▲38.2)	(▲31.0)	(+4.6)	(+0.4)	(+11.5)	(+6.8)	(+13.8)	(+13.5)	(+1.6)	(▲6.0)
<2013年度比>	<+77.8>	<+124.1>	<+38.5>	<▲4.4>	<0.0>	<+0.4>	<+11.9>	<+19.6>	<+36.1>	<+54.5>	<+56.9>	<+47.6>
[シェア%]	[16.7]	[18.8]	[12.2]	[8.5]	[8.8]	[9.2]	[10.3]	[11.1]	[12.5]	[14.5]	[15.2]	[15.2]
原子力	1,884	2,462	873	137	80	0	79	154	281	553	538	327
(前年度比%)		(+2.8)	(▲64.5)	(▲84.3)	(▲41.8)	(▲100.0)		(+96.1)	(+82.1)	(+97.0)	(▲2.7)	(▲39.2)
[シェア%]	[9.6]	[11.2]	[4.2]	[0.7]	[0.4]	[0.0]	[0.4]	[0.8]	[1.4]	[2.8]	[2.8]	[1.8]
水力	819	716	729	657	679	702	726	679	715	690	675	665
(前年度比%)		(+6.4)	(+1.8)	(▲9.9)	(+3.4)	(+3.3)	(+3.5)	(▲6.5)	(+5.3)	(▲3.5)	(▲2.1)	(▲1.4)
[シェア%]	[4.2]	[3.3]	[3.5]	[3.2]	[3.2]	[3.5]	[3.6]	[3.4]	[3.6]	[3.5]	[3.5]	[3.7]
再生可能エネルギー(水力を除く)	267	437	444	455	537	616	728	814	939	1,036	1,115	1,195
(前年度比%)		(+11.6)	(+1.8)	(+2.5)	(+17.9)	(+14.6)	(+18.3)	(+11.8)	(+15.3)	(+10.3)	(+7.7)	(+7.1)
[シェア%]	[1.4]	[2.0]	[2.1]	[2.2]	[2.6]	[3.0]	[3.6]	[4.1]	[4.7]	[5.3]	[5.8]	[6.7]
未活用エネルギー	318	530	514	519	553	540	537	564	582	579	573	542
(前年度比%)		(+30.9)	(▲3.0)	(+0.9)	(+6.7)	(▲2.4)	(▲0.5)	(+5.0)	(+3.2)	(▲0.6)	(▲0.9)	(▲5.5)
[シェア%]	[1.6]	[2.4]	[2.4]	[2.5]	[2.6]	[2.7]	[2.7]	[2.8]	[2.9]	[2.9]	[3.0]	[3.0]

(注1) 2018年度からエネルギー源別の標準発熱量の最新の改訂値が適用されていますので、ご注意ください。

(注2) 国内供給は、総供給から輸出供給と在庫変動を控除したものです。

(注3) 再生可能エネルギー(水力を除く)には、太陽光発電、太陽熱利用、風力発電、バイオマスエネルギー、地熱発電などが含まれる。

(注4) 未活用エネルギーには、廃棄物発電、廃タイヤ直接利用、廃プラスチック直接利用の「廃棄物エネルギー回収」、RDF、廃棄物ガス、再生油、RPFの「廃棄物燃料製品」、廃熱利用熱供給、産業蒸気回収、産業電力回収の「廃棄エネルギー直接利用」が含まれる。

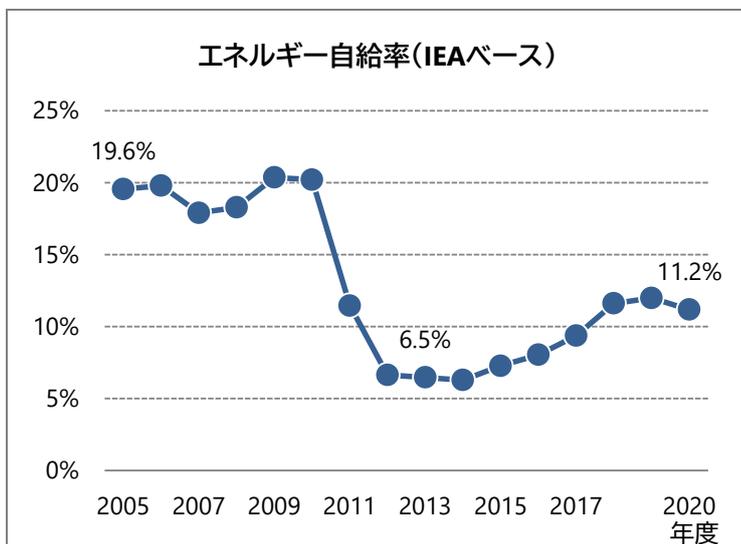


(年度)	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
GDP当たり国内供給(GJ/100億円)	4,446	4,383	4,356	4,308	4,205	4,295	4,082	4,005	3,957	3,822	3,711	3,655	3,633	3,558	3,469	3,408
人口当たり国内供給(GJ/人)	180.3	180.0	180.8	172.3	164.1	173.3	165.9	161.6	163.9	158.0	156.3	155.3	157.4	154.8	150.5	141.8

(注1) GDPは2015年連鎖価格方式

(注2) 人口は住民基本台帳ベース

エネルギー自給率と化石エネルギー依存度・石油依存度



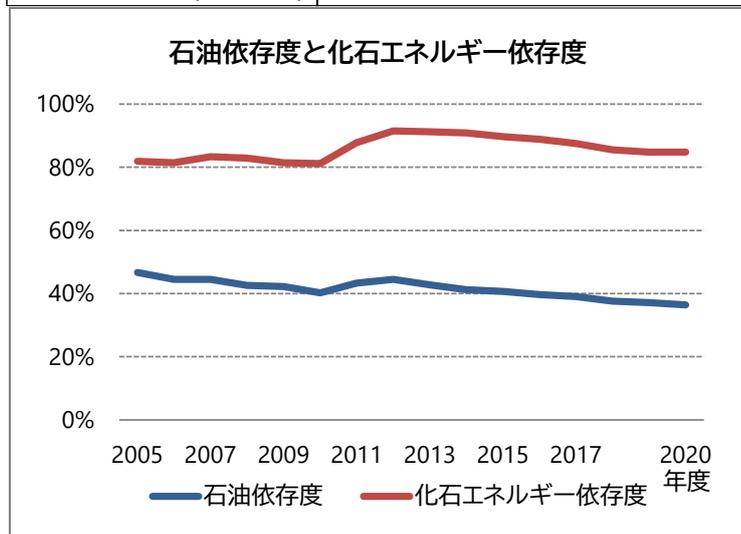
エネルギー自給率

$$\text{エネルギー自給率} = \frac{\text{一次エネルギー国内産出}(\ast 1)}{\text{一次エネルギー国内供給}(\ast 2)}$$

※1 一次エネルギー国内産出: 石炭、原油、天然ガス、原子力、再生可能エネルギー、未活用エネルギーの国内産出量

※2 一次エネルギー国内供給: 石炭、石炭製品、原油、石油製品、天然ガス、都市ガス、原子力、再生可能エネルギー、未活用エネルギーの国内産出量と輸入量の合計から輸出量を差し引き、供給在庫変動量を加減(取崩しは加算、積み増しは減算。)した量。

(年度)	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
エネルギー自給率(IEAベース)	20.2%	11.5%	6.6%	6.5%	6.3%	7.3%	8.0%	9.4%	11.6%	12.0%	11.2%



石油依存度

$$\text{石油依存度} = \frac{\text{石油国内供給}(\ast 1)}{\text{一次エネルギー国内供給}}$$

化石エネルギー依存度

$$\text{化石エネルギー依存度} = \frac{\text{化石エネルギー国内供給}(\ast 2)}{\text{一次エネルギー国内供給}}$$

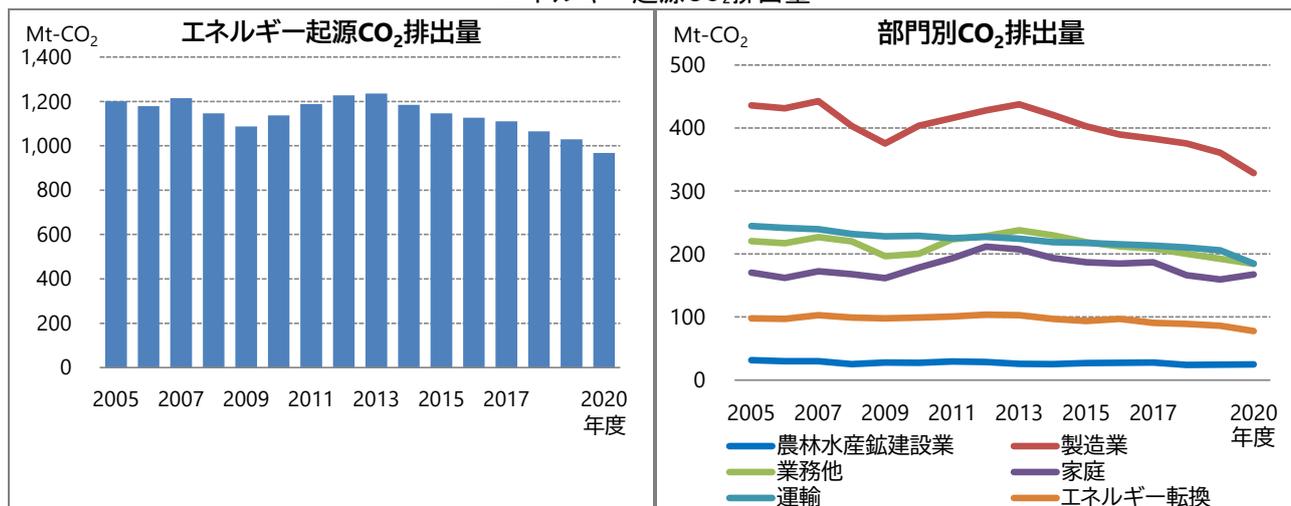
※1 石油国内供給: 原油及び石油製品の国内産出量と輸入量の合計から輸出量を差し引き、供給在庫変動量を加減(取崩しは加算、積み増しは減算。)した量。

※2 化石エネルギー国内供給: 石炭、石炭製品、原油、石油製品、天然ガス、都市ガスの国内産出量と輸入量の合計から輸出量を差し引き、供給在庫変動量を加減(取崩しは加算、積み増しは減算。)した量。

(年度)	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
石油依存度	40.3%	43.3%	44.5%	42.8%	41.2%	40.6%	39.7%	39.0%	37.6%	37.1%	36.4%
化石エネルギー依存度	81.2%	87.8%	91.5%	91.2%	90.8%	89.7%	88.9%	87.5%	85.5%	84.8%	84.8%

(参考6)

エネルギー起源CO₂排出量



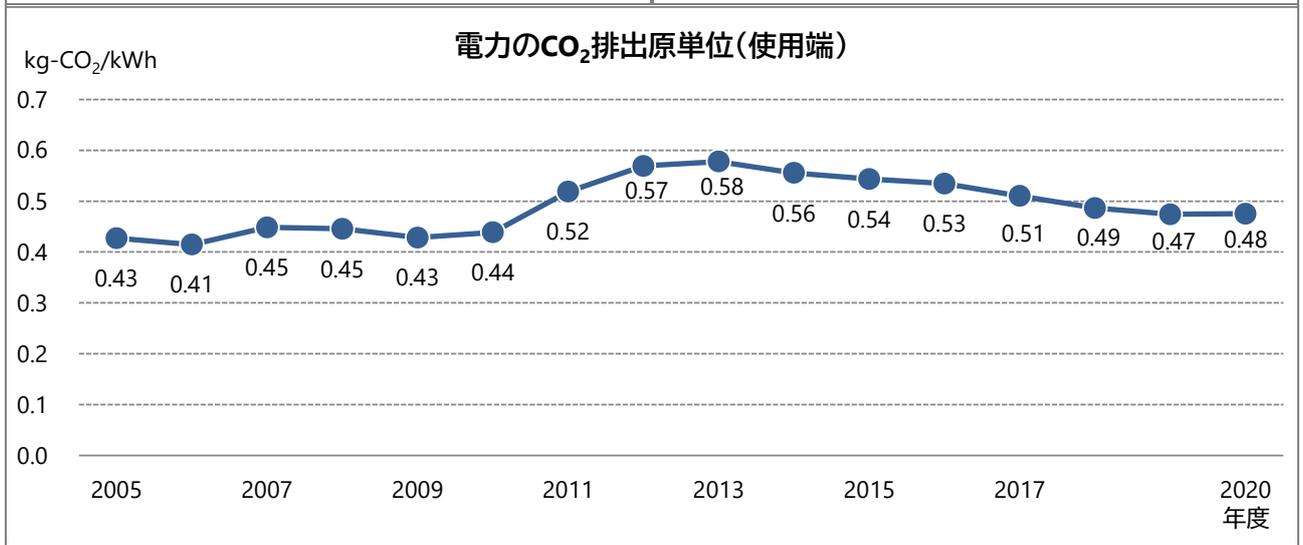
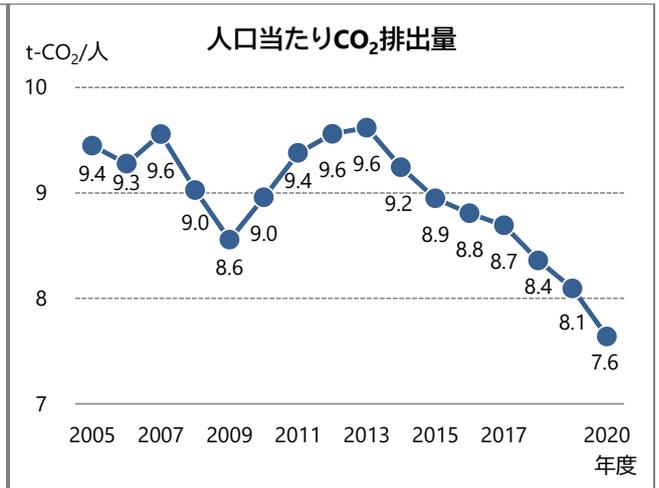
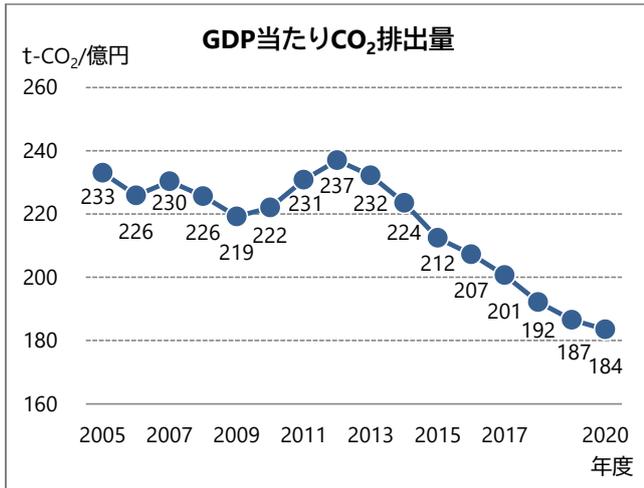
エネルギー起源CO₂排出量

(単位: Mt-CO₂、%)

年度	1990	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2020 /2013
エネルギー起源CO ₂ 排出量	1,068	1,137	1,188	1,227	1,235	1,185	1,146	1,126	1,110	1,065	1,029	967	-21.7%
(前年度比%)		(+4.6)	(+4.5)	(+3.3)	(+0.7)	(▲4.1)	(▲3.3)	(▲1.7)	(▲1.5)	(▲4.0)	(▲3.4)	(▲6.0)	
<2013年度比>	<▲13.6>	<▲8.0>	<▲3.8>	<▲0.7>	<0.0>	<▲4.1>	<▲7.2>	<▲8.8>	<▲10.1>	<▲13.8>	<▲16.7>	<▲21.7>	
企業・事業所他部門	634	631	668	685	701	676	648	629	619	600	578	538	-23.3%
(前年度比%)		(+5.2)	(+6.0)	(+2.5)	(+2.3)	(▲3.6)	(▲4.1)	(▲2.9)	(▲1.5)	(▲3.2)	(▲3.7)	(▲6.9)	
[シェア%]	[59.4]	[55.5]	[56.3]	[55.8]	[56.7]	[57.0]	[56.6]	[55.8]	[55.8]	[56.3]	[56.1]	[55.6]	
農林水産鉱建設業	39	27	29	29	26	25	27	27	28	24	24	25	-3.3%
(前年度比%)		(▲2.5)	(+7.8)	(▲1.8)	(▲10.4)	(▲1.5)	(+5.5)	(+2.2)	(+1.5)	(▲13.2)	(+1.7)	(+1.8)	
[シェア%]	[3.7]	[2.4]	[2.5]	[2.3]	[2.1]	[2.1]	[2.3]	[2.4]	[2.5]	[2.3]	[2.4]	[2.6]	
製造業	464	403	416	428	437	421	403	390	383	375	361	328	-24.9%
(前年度比%)		(+7.4)	(+3.1)	(+2.9)	(+2.2)	(▲3.8)	(▲4.3)	(▲3.2)	(▲1.7)	(▲2.0)	(▲3.9)	(▲9.0)	
[シェア%]	[43.5]	[35.5]	[35.0]	[34.9]	[35.4]	[35.5]	[35.1]	[34.6]	[34.5]	[35.2]	[35.0]	[33.9]	
業務他	131	200	223	228	238	230	219	212	209	200	192	184	-22.4%
(前年度比%)		(+2.1)	(+11.5)	(+2.2)	(+4.1)	(▲3.4)	(▲4.8)	(▲3.1)	(▲1.6)	(▲4.0)	(▲3.9)	(▲4.1)	
[シェア%]	[12.3]	[17.6]	[18.8]	[18.6]	[19.3]	[19.4]	[19.1]	[18.8]	[18.8]	[18.8]	[18.7]	[19.1]	
家庭部門	129	178	193	211	208	193	187	185	187	166	160	167	-19.3%
(前年度比%)		(+10.4)	(+8.4)	(+9.4)	(▲1.8)	(▲6.8)	(▲3.4)	(▲1.0)	(+1.0)	(▲11.0)	(▲4.0)	(+4.9)	
[シェア%]	[12.1]	[15.7]	[16.3]	[17.2]	[16.8]	[16.3]	[16.3]	[16.4]	[16.8]	[15.6]	[15.5]	[17.3]	
運輸部門	208	229	225	227	224	219	217	215	213	210	206	185	-17.6%
(前年度比%)		(+0.3)	(▲1.6)	(+0.8)	(▲1.2)	(▲2.4)	(▲0.7)	(▲1.0)	(▲1.0)	(▲1.3)	(▲2.2)	(▲10.2)	
[シェア%]	[19.5]	[20.1]	[19.0]	[18.5]	[18.2]	[18.5]	[19.0]	[19.1]	[19.2]	[19.8]	[20.0]	[19.1]	
エネルギー転換部門	96	99	101	104	103	97	94	97	91	89	86	78	-24.5%
(前年度比%)		(+1.0)	(+2.0)	(+2.9)	(▲1.2)	(▲5.6)	(▲3.5)	(+3.8)	(▲6.7)	(▲1.9)	(▲3.3)	(▲9.8)	
[シェア%]	[9.0]	[8.7]	[8.5]	[8.5]	[8.3]	[8.2]	[8.2]	[8.6]	[8.2]	[8.4]	[8.4]	[8.0]	

(注1) 2018年度からエネルギー源別の標準発熱量、炭素排出係数の最新の改訂値が適用されていますので、ご注意ください。

(注2) 「2020/2013」は2020年度の2013年度比増減率



(参考7)

総合エネルギー統計2020年度実績速報／使用統計等の反映状況

1. 2020年度データ反映済みのもの

- 1.1. 資源・エネルギー統計(2020年1月～12月分については年間補正済み) [#110000 国内産出、#120000 輸入、#160000 輸出、#190000 供給在庫変動等の\$0300 原油、\$0500 天然ガス、#222000 石油製品製造等の\$0400 石油製品]
- 1.2. 貿易統計[#120000 輸入、#160000 輸出の\$0100 石炭、\$0200 石炭製品、\$0455 オイルコークス、\$0458 LPG、\$0510 LNG、\$N130 バイオマス]
- 1.3. 木材需給表[#110000 国内産出の\$N131 木材利用]
- 1.4. 石油等消費動態統計(2020年1月～12月分については年間補正済み) [#250000 自家用発電、#260000 自家用蒸気発生、#500000 最終エネルギー消費の製造業大規模事業所、#355000 製造業在庫等]
- 1.5. 化学工業統計[#225000 石油化学、#225100 エチレン工程: 分解ガス・分解油生成]
- 1.6. 電力調査統計[#240000 事業用発電、#305000 送配電損失、#250000 自家用発電の再生可能エネルギー(\$N110 太陽光、\$N120 風力、\$N130 バイオマス、\$N160 地熱)、\$N221 廃棄物]
- 1.7. ガス事業生産動態統計[#231000 一般ガス製造、#700000 家庭の\$0610 一般ガス]
- 1.8. ガス事業生産動態統計(旧簡易ガス事業) [#232000 簡易ガス製造、#650000 業務他、#700000 家庭の\$0620 簡易ガス]
- 1.9. 畜産統計調査[#611000 農業 推計用]
- 1.10. 漁業経営調査[#611300 漁業 推計用]
- 1.11. 特用林産物生産統計調査[\$N130 バイオマス]
- 1.12. 家計調査[#700000 家庭の\$0433 灯油、\$0458 LPG、\$1200 電力推計用、#811150 乗用車の家計利用寄与推計用]
- 1.13. 住民基本台帳人口及び世帯数[#700000 家庭の\$0433 灯油、\$0458 LPG、\$1200 電力推計用、#811150 乗用車の家計利用寄与推計用]
- 1.14. LPガス資料年報[#700000 家庭の\$0458 LPG推計用]
- 1.15. 太陽熱利用[#650000 業務他、#700000 家庭の\$N112 太陽熱利用]
- 1.16. 自動車輸送統計[#811000 乗用車、#851000 貨物自動車の\$0451 潤滑油推計用]
- 1.17. 自動車燃料消費量調査[#811000 乗用車、#811500 バス、#851000 貨物自動車の\$0431 ガソリン、\$0434 軽油等]
- 1.18. 鉄道輸送統計[#813000 鉄道、#852000 鉄道の\$0451 潤滑油推計用]
- 1.19. 内航船舶輸送統計[#853000 貨物船舶の\$0434 軽油、\$0435 重油]
- 1.20. 航空輸送統計[#815000航空、#853000 航空]
- 1.21. 総合エネルギー統計補足調査(電気事業者の発電量内訳調査) [#301400 事業用電力推計用]

1.2.2. 主要建設資材需要見通し(石油アスファルト統計)[#615000建設業の \$0453アスファルト]

2. 2020年度データ未反映のもの

- 2.1. エネルギー消費統計[#250000 自家用発電、#260000 自家用蒸気発生、#500000 最終エネルギー消費の製造業中小規模事業所、#650000 業務他]
- 2.2. 熱供給関係データ(熱供給事業便覧)[#650000 業務他、#700000 家庭の\$1350 熱供給、#270000 地域熱供給]
- 2.3. 林業産出額[#611200 林業 推計用]
- 2.4. 家計最終消費支出[#700000 家庭の\$1200 電力、#811150 乗用車の家計利用寄与推計用]
- 2.5. 自動二輪車関係各種データ[#812000 二輪車]
- 2.6. CNG車種別走行距離[#811100 乗用車、#811500 バス、#851000 貨物自動車の\$0600 都市ガス]
- 2.7. バイオディーゼル国内生産量[#110000 国内産出の\$N135 バイオディーゼル]
- 2.8. バイオマス、廃棄物熱利用[#260000 自家用蒸気発生 of \$N130 バイオマス、\$N251 廃棄物]
- 2.9. 面積調査[#611100 農業 推計用]
- 2.10. 園芸用施設の設置等の状況(2019年度以降未反映)[#611100 農業 推計用]
- 2.11. 農業経営統計調査[#611100 農業 推計用]
- 2.12. 農業センサス(2016年度以降未反映)[#611100 農業 推計用]
- 2.13. 農業物価統計調査[#611100 農業 推計用]
- 2.14. 石油製品価格調査[#611100 農業、#611200 林業、#611300 漁業 推計用]
- 2.15. 漁業センサス(2019年度以降未反映)[#611300 漁業 推計用]
- 2.16. 産業連関表(2016年度以降未反映)[#611200 林業、#611300 漁業 推計用]
- 2.17. 地域別都市ガス消費量(2019年度以降未反映)[#700000 家庭の地域別の\$0610 一般ガス]
- 2.18. 旅客船舶用軽油(2018年度以降未反映)[#814000 旅客船舶の\$0434 軽油]
- 2.19. 旅客船舶用重油(2017年度以降未反映)[#814000 旅客船舶の\$0435 重油]
- 2.20. 蒸気機関車の走行距離と燃費(2019年度以降未反映)[#813000 鉄道、#852000 鉄道の\$0100 石炭推計用]
- 2.21. 鉄道統計年報の軽油、電力消費量(2019年度以降未反映)[#813000 鉄道、#852000 鉄道の\$0434 軽油、\$1200 電力]